

一般社団法人日本循環器看護学会
令和5年度 第5回WEB理事会 議事録

- 1.日 時 令和6年(2024年)6月24日(月) 18時00分から20時30分まで
2.場 所 オンライン(Zoom)
3.出席者 眞嶋 朋子、簗持 知恵子、池亀 俊美、稲垣 美紀、落合 亮太、小泉 雅子、
齊藤 奈緒、竹原 歩、三浦 英恵、山中 源治、鷺田 幸一、坂本 明子、
山内 英樹(以上理事)
瀬戸 奈津子、吉田 俊子(以上監事) 以上18名中15名出席(定足数8名)
欠席者 眞茅 みゆき、宇都宮 明美、大江 理英
4.会議の目的事項並びに議事の経過の要領及び結果

以上のとおり定款第28条の定める定足数を満たす理事の出席があり、本理事会はWEB会議システムを用いて開催されるため出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いのできる状態となっていることが確認されたことで本理事会が成立したため、定刻、眞嶋理事長が開会を宣した。

(審議事項)

第1号議案 前回議事録の確認について

眞嶋理事長より、前回理事会議事録(案)が示され、議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

第2号議案 新規入会者・退会者の承認について

総務委員長より、新規申請入会申請者24名、退会希望者5名について議場にその承認が求められたところ、異議なく承認された。

第3号議案 定款細則および委員会に関する規程の改訂について

総務委員長より、「定款施行細則」及び「委員会に関する規程」の改正について、委員会の設置に関する文言を加筆修正することについて審議が求められた。審議の結果、下記の内容への変更について全会一致にて承認された。

「定款施行細則」

変更前	変更後
第5条 本会に次の常設委員会を置く。 ～略～ (8)選挙管理委員会 (9)総務委員会	第5条 本会に次の常設委員会を置く。 ～略～ <u>(8)社会貢献委員会</u> <u>(9)将来構想委員会</u> <u>(10)選挙管理委員会</u> <u>(11)総務委員会</u>
附則 この細則は、平成27年4月1日から施行する。	附則 この細則は、平成27年4月1日から施行する。

～略～	～略～ <u>この細則の改正は、令和6年6月24日から施行する。</u>
-----	---

「委員会に関する規程」

変更前	変更後
<p>第1条 委員会は理事会より委任を受けた事項を審議し、その経過および結果等を理事会で報告する。</p> <p>2 委員会の活動内容は、当該年度末の事業活動報告書に掲載する。</p> <p>3 委員会の議事録は事務局に提出し、主たる事務局に保管する。</p>	<p>第1条 委員会は理事会より委任を受けた事項を審議し、その経過および結果等を理事会で報告する。</p> <p>2 委員会の活動内容は、当該年度末の事業活動報告書に掲載する。</p> <p><u>(3項は削除)</u></p>

第4号議案 新規委員会の規程について

総務委員長より「将来構想委員会規程(案)」及び「社会貢献委員会規程(案)」について資料を基に説明がなされた。2つの委員会規程について審議が求められ、審議の結果、「将来構想委員会規程(案)」については全会一致にて承認された。「社会貢献委員会規程(案)」については、細部の記載について一部修正の上、理事会にて持ち回り審議を行うこととなった。

第5号議案 国内交流委員会規程改正案について

総務委員長より「国内交流委員会規程」の改正について資料を基に説明がなされた。第3条を下記の通り改正することについて審議が求められ、全会一致にて承認された。

変更前	変更後
<p>第3条 委員会は、理事会で選出された次の委員をもって組織する。</p> <p>(1)理事3名以上</p>	<p>第3条 委員会は、理事会で選出された次の委員をもって組織する。</p> <p><u>(1)社員3名以上、うち理事1名</u></p>

第6号議案 令和6年度事業計画案について

令和6年度事業計画案について、各委員会委員長より資料を基に事業計画案の説明がなされた。計画案について審議が求められ、全会一致にて承認された。

1. 学術委員会

1) 循環器病に関わる看護職者の知識の向上に資する教育セミナーの開催

(1) ZOOM ウェビナーを活用したオンラインセミナーの開催 2回

2025年2月(予定) 2025年7月(予定)

循環器病対策推進基本計画やセミナー参加者のニーズなどを反映したテーマの検討

(2) セミナー内容の体系化、セミナー運営方法の検討

オンデマンド配信の導入の検討

2) 循環器看護領域の学術的基盤の構築と発展に向けた検討

(1) 心不全看護のコア・コンピテンシーの作成

デルファイ調査計画と倫理審査(2024年11月~12月予定)、デルファイ調査実施
(~2025年7月予定)、学術集会での報告

2.学会誌編集委員会

- 1)日本循環器看護学会誌 J-Stage での掲載および第20巻以降の発刊形態(早期公開含む)の検討
- 2)専任査読委員の強化(査読委員の人数確保および査読の質向上に向けたセミナー、Best Reviewer 賞等の検討)
- 3)迅速査読の導入に向けた検討(迅速査読の条件・手続き、査読期間、査読体制の検討)
- 4)投稿原稿の活性化および質向上に向けての対策の検討(第21回学術集会での委員会セミナーの企画・実施等)

3.政策・診療報酬委員会

- 1)2026年度診療報酬改定にむけて循環器看護分野からの医療技術、診療体制等についての提案準備(2023年度3月の実態調査の再分析ならびに追加調査を含む)
- 2)循環器看護分野からの医療技術・診療体制等についての循環器看護の可視化のためのデータづくりの準備(研修会などの開催)
- 3)心不全療養支援標準プログラムの作成と周知
- 4)政策提言および、医療保険に関する外部機関への会議等の出席、および渉外(日本看護協会、看護系学会社会保険連合等)
- 5)2023年3月の実態調査結果および第20回本学会学術集会へ発表内容について論文投稿の完成(掲載)

4.広報委員会

- 1)ホームページのコンテンツの充実
 - (1)コンテンツ「看護の広場」の充実
 - (2)会員専用コンテンツの充実
 - ①今後は、教育セミナーのオンデマンド配信に関する検討
- 2)Newsletter の充実
 - (1)年4回のメール配信(Hottopics 研究編×2, Hottopics 臨床編×2)
- 3)広報委員会規定の見直し・修正
 - (1)ホームページ上にある本会に著作権があるものの転載許可のフローの作成
 - (2)関連学会の広報・周知に関する取り決めの作成

5.倫理委員会

- 1)申請のあった研究に対して、規定に基づき倫理審査を行う
- 2)個人情報保護に関する問題が生じた場合に対応を行う
- 3)本学会の研究に関する「利益相反指針」を運用する
- 4)倫理審査申請要項の見直しを行う
- 5)COIに疑義が生じた場合の対応を検討する

6.国内交流委員会

- 1)本法人と国内の循環器看護関連法人・学会・研究会などを中心とした諸団体との積極的な交流を図る。
 - (1)関連法人・学会・研究会とのジョイントセッションの企画・開催の承認、座長・演者の選定および推薦について審議し、実施する。

- (2) 関連法人・学会・研究会からの告知協力、本学会の名称利用等の諾否について審議し、承認後は周知する。
- (3) 新たな関連法人・学会・研究会との交流について、背景やニーズをふまえて審議・提案し、承認後は推進する。
- 2) 関係諸団体と本法人との窓口となり、国内交流の拡大にともなう学会内外との協働や細則のあり方について検討する。
- 7. 国際交流委員会
 - 1) 学会員・市民に向けた循環器看護に関する国際的動向の周知(メーリングリスト配信、学会誌・ニューズレターへの寄稿、学術集会での発表など)
 - 2) 海外の学術団体との交流(Association of Cardiovascular Nursing & Allied Professions・The Global Cardiovascular Nursing Leadership Forumへの参加など)
 - 3) その他
- 8. 社会貢献委員会
 - 1) 学会 HP での一般市民向けの心臓病予防に関する知識提供
 - 2) 本学会学術集会での市民向けセミナー(公開講座)の企画・運営
 - 3) 他学会・協会との協働による循環器病に関する市民への啓発活動
 - (1) 健康ハートの日の市民向け活動への参画(本学会独自の企画の提案)
 - (2) 女性の循環器病予防活動(Go Red For Women)への参画
 - (3) その他、他学会等が企画・運営する啓発活動への参画
- 9. 将来構想委員会
 - 1) 循環器看護に関わる社会のニーズをふまえ、本会が看護学術団体として主体的な活動を行うために、以下の内容に関わる取り組みを行う。
 - (1) 将来構想に関する事業の検討、理事会への提案
 - (2) 当法人の組織運営に関わるニーズの把握、活性化に向けた事業の検討と理事会への提案
 - (3) 学会の将来構想に関わる事業についての関連委員会との連携・調整・評価
- 10. 選挙管理委員会
 - 1) 法人第 7 期における選挙にむけた計画
- 11. 総務委員会
 - 1) 本会設立 20 周年企画の運営 (2024 年 11 月第 21 回学術集会内特別企画:市民公開講座)
 - 2) 会員シーズデータベースの新規運用と評価
 - 3) 研究助成事業の運営
 - 4) 理事会、社員総会、会員総会の運営補助
 - 5) 委員会活動の後方支援
 - 6) 会員獲得・会員情報管理に関する事業
 - 7) 事務運営管理(規定類の管理・財務管理)

令和6年度予算案について、総務委員長より資料を基に、前年度の予算額と対比し、増額した部分について説明がなされた。併せて各委員会委員長より予算案の詳細について説明がなされた。予算案について審議が求められ、審議の結果、全会一致にて承認された。

第8号議案 学会誌投稿規程の改正案について

学会誌編集委員長より、下記の2項目について資料を基に説明がなされた。

- 1.「学会誌投稿規程」改正について
- 2.フォームの修正について
 - ・「一般社団法人日本循環器看護学会誌への論文投稿時チェックリスト」
 - ・「著作権譲渡同意書」

上記2項目について、審議が求められ、審議の結果、全会一致にて承認された。

第9号議案 専任査読委員に関する細則、査読ガイドラインの改定案について

学会誌編集委員長より、下記の5項目について資料を基に説明がなされた。

- 1.「専任査読委員に関する細則」改正について
- 2.「専任査読委員カード」の廃止について
- 3.「査読ガイドライン」改正について
- 4.「専任査読委員の依頼について」フォーマット一部改正について

上記5項目について、審議が求められ、審議の結果、全会一致にて承認された。

第10号議案 論文投稿から掲載までのプロセスに関するガイドラインの改正案について

学会誌編集委員長より、「論文投稿から掲載までのプロセスに関するガイドライン」改正について資料を基に説明がなされた。改正案について、審議が求められ、審議の結果、全会一致にて承認された。

第11号議案 次期専任査読委員案と依頼について

学会誌編集委員長より、現在就任されている52名の専任査読委員に、次期も継続して専任査読委員に就任いただくことについて、諾否確認を依頼してよろしいか審議が求められた。審議の結果、全会一致にて承認された。

第12号議案 心不全療養支援プログラム作成部会メンバーについて

政策・診療報酬委員長より、心不全療養支援標準プログラム作成部会のメンバーについて資料を基に説明がなされた。メンバーについて審議が求められ、審議の結果、全会一致にて承認された。外部委員については、プログラム作成と並行して検討していくこととなった。今回承認されたメンバーについては、池亀理事より、諾否確認をしていただくこととなった。

第13号議案 他学会ジョイント細則改正案について

国内交流委員長より、「他学会とのジョイントセッションに関する取扱細則」について、旅費支給に関する文言の改正が発議された。資料を基に説明がなされ、改正案に関する審議が求められた。審議の結果、全会一致にて承認された。

第 14 号議案 個人情報取扱規程およびプライバシーポリシーについて

総務委員長より「個人情報取扱規程」について資料に基づき説明がなされた。審議が求められ、審議の結果、全会一致にて承認された。

第15号議案 令和6年度研究助成審査について

総務委員長より、令和6年度研究助成審査について、資料を基に説明がなされた。併せて、審査委員長より、申請書の修正及び審査結果について供覧資料を基に説明がなされた。申請者への研究助成について審議が求められ、審議の結果、全会一致にて承認された。

第 16 号議案 日本循環器看護学会 HP への JANA の HP リンク掲載について

眞嶋理事長より、JANA の HP のリンクを当会 HP へ掲載することについて審議が求められた。審議の結果、全会一致にて承認された。

(報告事項)

1. 学術委員会活動報告

学術委員長より、資料に基づき説明がなされた。第 44 回教育セミナーについて、参加理事へ、更なる参加者を募る為、協力要請がなされた。併せて、セミナー配信方法の検討について時期キャビネットへ引継ぎ、継続して検討していく旨、報告がなされた。コンピテンシーの WG について、資料を基に現在の経過報告がなされるとともに、今後の経過について説明がなされた。

2. 学会誌編集委員会活動報告

学会誌編集委員長より、学会誌発刊・査読状況及び編集委員会の活動状況について資料を基に報告がなされた。

3. 倫理委員会活動報告

鷺田委員より 1 件の倫理審査申請があった旨、報告がなされた。今後の倫理審査応需体制について検討が必要である旨、説明がなされた。併せて、フローシートの修正及び疑義照会の対応に関する検討がなされた旨、報告がなされた。

4. 国内交流委員会

国内交流委員長より、資料を基に下記 3 点の活動報告がなされた。

- 1) 人工心臓管理技術認定士受験・更新の要件を満たすための対象学会への申請手続き
- 2) 第 62 回日本人工臓器学会大会 演題募集のお願い
- 3) 委員会開催状況

5. 選挙管理委員会

選挙管理委員長より、資料を基に理事・監事選挙に関して報告がなされた。最終投票率は理事選挙 80%、監事選挙 87%であった。併せて、今後の予定について説明がなされた。次期理事候補については、書面理事会にて発議することとなった。

6. 将来構想委員会活動報告

将来構想委員長より、資料に基づき、循環器病対策推進基本計画に関連する活動評価の調査結果の報告がなされた。調査結果に基づき、今後は、看護学術団体として、主体的な活動をしていく必要性について、説明がなされた。

7. 社会貢献委員会活動報告について

池亀委員より、資料に基づき、健康ハートの日にに関する活動報告がなされた。

8. 総務委員会活動報告について

総務委員長より、「研究助成規程」の改正に関する報告及び研究助成の申請者の現況報告がなされた。併せてシーズ調査について、プレ調査の内容に役員からはご意見がなかった為、総務委員会にて本調査に向けて更なる検討を重ねていく旨、説明がなされた。

9. 第 21 回学術集会準備状況報告について

第 21 回学術集会大会長より、資料に基づき現在の演題登録状況について説明がなされた。併せてプログラム集の郵送について、下記の取り扱いを行う旨、説明がなされた。

- ・前期期間参加登録者：事前郵送
- ・後期期間参加登録者：当日現地で手渡し
- ・オンデマンド：送付せず(WEB で確認可能な為)

池亀理事より、今後、趣意書の作成時期について検討した方がよろしい旨、ご意見があった。

10. 第 22 回学術集会準備状況報告について

第 22 回学術集会大会長より、資料に基づき運営事務局の選定について説明がなされた。選定方法が公正である事を踏まえ、前回決定した JTB 仙台支社との「業務委託契約書」「個人情報保護に関する契約書」を締結する旨、報告がなされた。併せて、書面理事会にて参加費の増額に関する発議を行う旨、報告がなされた。

11. JANA 社員総会報告について

眞嶋理事長より、資料に基づき JANA の活動に関する報告がなされた。

12. 次回理事会及び社員総会日程について

総務委員長より、9 月 14 日(土)13:30~ハイブリッドでの理事会を開催する旨、報告がなされた。議事は今年度の事業報告及び予算の実績報告を行う旨、説明がなされた。併せて社員総会を完全オンラインにて開催し、日程調整を今後行う旨、説明がなされた。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した理事長及び監事がこれに記名押印する。

令和6年6月26日 一般社団法人 日本循環器看護学会 理事会

理事長 眞嶋 朋子

監事 吉田 俊子

監事 瀬戸 奈津子